

各 位

2011年1月26日

会 社 名 サイバネットシステム株式会社
 代表者の役職氏名 代表取締役社長 田中邦明
 (東証第一部 コード番号: 4312)
 お問い合わせ先 広報室室長 野口泰伸
 電 話 番 号 03-5297-3066

汎用有限要素法解析ツール ANSYS 最新バージョン 13.0 日本語版国内出荷開始のお知らせ

**解析作業のさらなる効率化とパフォーマンス向上を実現。
より高度な解析機能が加わった最新版を、日本語環境で提供。**

サイバネットシステム株式会社（本社：東京都、代表取締役社長：田中 邦明、以下「サイバネット」）は、米国 ANSYS 社（本社：米国ペンシルベニア州、社長兼最高経営責任者：ジェームス・イー・キャッシュマン、以下「アンシス社」）が開発・販売・サポートする汎用有限要素法解析ツール「ANSYS（アンシス）」の最新バージョン 13.0 日本語版（以下「ANSYS 13.0」）の国内出荷を 1 月下旬より随時開始することをお知らせいたします。

ANSYS は、構造・伝熱・電磁場・熱流体といった様々な物理現象や、それらを組み合わせた連成問題を、目的に合わせて柔軟に解析することができるマルチフィジックス解析ツールです。

ANSYS13.0 は、Workbench の更なる機能拡張とともに各解析機能の充実を図り、「解析作業の更なる効率化」「パフォーマンスの向上」「より高い解析精度」を実現しました。

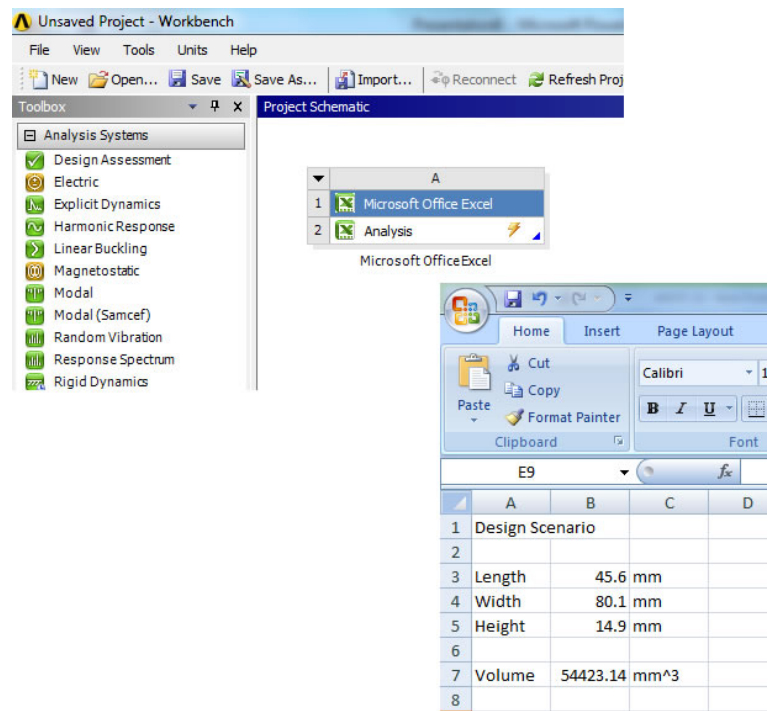
主なバージョンアップ項目

解析作業のさらなる効率化

Microsoft Excel との連携により、Workbench 上のパラメータを Excel にインプットして演算し、その結果を Workbench で受け取ることが可能になりました。これにより、独自の数式による計算結果を Workbench に利用することや解析結果とコスト計算を組み合わせることなど、CAE 分野にとどまらない利用を実現します。

また、リスタート機能が追加され、任意の地点から解析をリスタート（再開）可能になりました。解析が発散した場合や、途中経過を確認するために中断した場合も、わざわざ最初に戻って計算しなおす必要がありません。非線形の静解析と時刻歴解析が利用可能です。

さらに ANSYS Workbench Mechanical（旧 Simulation）において周期対称解析が利用可能になり、計算に要する時間・メモリを大幅に削減することが可能です。

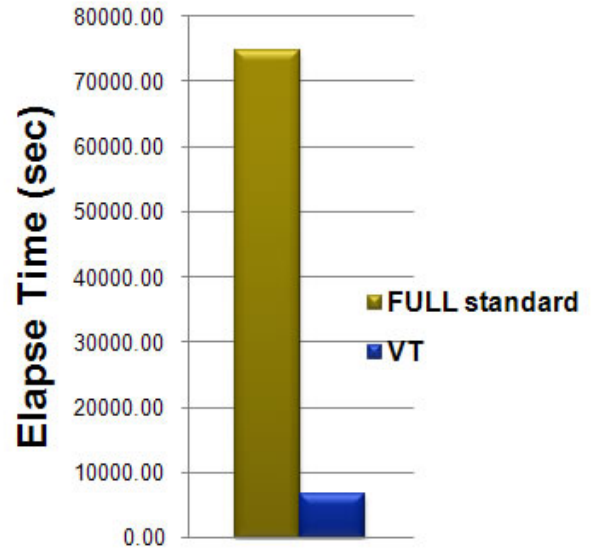


Workbench と Microsoft Excel の連携

PRESS RELEASE

市場ニーズにあわせたパフォーマンスの向上

GPU(グラフィックプロセッシングユニット)に対応しました。これにより、解析時間の大幅な削減が可能になります。また、周期対称性のある問題において、周波数スイープおよびモード計算を用いることで計算効率を高める **Variational Technology** が強化され、一層の高速化が実現しました。

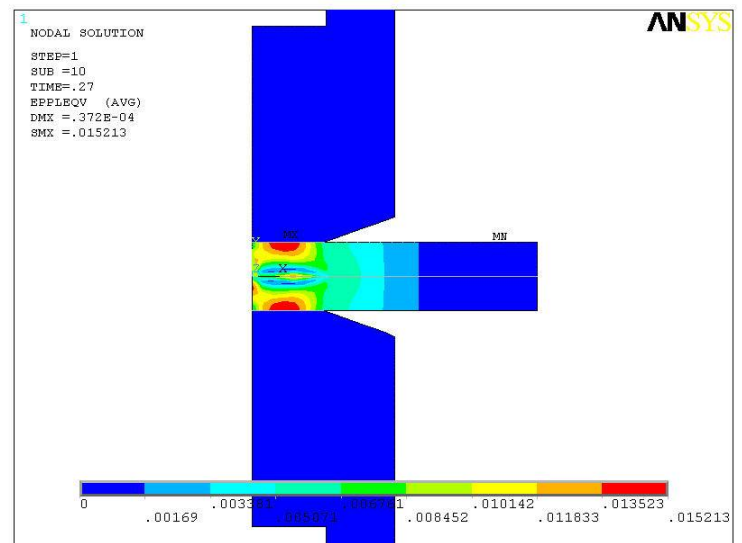


通常の計算結果(左)と Variational Technology を用いた場合(右)の比較

より高い解析精度の実現

伝熱-構造(非線形)連成解析が、一度の解析で実施可能になりました(ダイレクト連成)。これにより、例えば粘弾性や塑性変形までを考慮した伝熱-構造解析や、スポット溶接プロセスのシミュレーション(電流-伝熱-構造)が容易に行えるようになります。

さらに、構造体内部に充填された流体を、流体解析ソルバーを用いずにモデル化可能な「静水圧流体要素(HSFLE)」の追加や、流体-構造連成解析機能の拡充、ビームおよびシェル要素作成機能の強化など、様々な機能強化・拡張が行われています。



スポット溶接シミュレーション(電流-伝熱-構造のダイレクト連成)

ANSYS 13.0 の主なバージョンアップ点の詳細は、以下をご覧ください。
<http://www.cybernet.co.jp/ansys/product/release/ansys13.html>

PRESS RELEASE

各種サービス

サイバネットでは、Workbench のカスタマイズやユーザーサブルーチンによる機能追加、ANSYS 以外のツールも含めたツールの統合化、そして煩雑な作業の自動化などを推進し、個々のお客様の CAE 環境がより理想的なものになるよう、様々なサービスを展開してまいります。

価格

下記お問い合わせ先まで別途ご連絡ください。

ANSYS の詳細については、下記 Web サイトをご覧ください。

<http://www.cybernet.co.jp/ansys/>

アンシス社について

アンシス社は、1970 年に Swanson Analysis Systems 社として設立され、航空宇宙、自動車、機械、電機、電子、医療工学など幅広い産業の製品開発に携わるエンジニアや設計者のためのシミュレーションソフトウェアを開発、全世界へと提供しています。設計の初期段階から試作実験と最終評価までの段階において、高速かつ効果的な製品開発を行えるように、オープンで柔軟性の高いソリューションを開発し続けています。詳細は下記 Web サイトをご覧ください。

<http://www.ansys.com/>

サイバネットについて

サイバネットシステム株式会社は、科学技術計算分野、特に CAE（※）関連の多岐にわたる先端的なソフトウェアソリューションサービスの提供を行っております。

電気機器、輸送用機器、機械、精密機器、医療、教育・研究機関など様々な業種及び適用分野におけるソフトウェア、教育サービス、技術サポート、コンサルティング等を提供しております。構造解析、音響解析、機構解析、制御系解析、通信システム解析、信号処理、光学設計、照明解析、電子回路設計、汎用可視化処理、医用画像処理など多様かつ世界的レベルの CAE ソフトウェアを取扱い、様々な顧客ニーズに対応しております。

また、ビジネスプロセスの効率化を実現する各種ソフトウェアの提供や、個人情報や秘密情報などの漏洩・不正アクセス対策、データのアーカイブと保護、認証強化などでクライアント PC・サーバのセキュリティレベルを向上させる IT ソリューションの提供をしております。

サイバネットシステム株式会社に関する詳しい情報については、下記 Web サイトをご覧ください。

<http://www.cybernet.co.jp/>

※CAE (Computer Aided Engineering) : 「ものづくり」における研究・開発時に、従来行われていた試作品によるテストや実験をコンピュータ上の試作品でシミュレーションし分析する技術。試作や実験の回数を劇的に減らすと共に、様々な問題をもれなく多方面に亘って予想・解決し、試作実験による廃材を激減させる環境に配慮した「ものづくり」の実現に貢献。

本件に関するお問い合わせ サイバネットシステム株式会社

- 内容について
メカニカル CAE 事業部 マーケティング室
担当/新留 (にいどめ)
TEL : 03-5297-3208 E-MAIL : anssales@cybernet.co.jp
- 報道の方は
広報室/野口、渡辺
TEL : 03-5297-3066 E-MAIL : irquery@cybernet.co.jp